2009.8

第77.78合併号

アイバンク情報



(財)富山県アイバンク

慌てて「お願いします」を言った私の体験

B.O.

いざ、その時になったら後悔しないようにと、予め病院のドクターと看護師に「母の献眼」について告げていた。入院してから1年半、95歳で母は安らかに天寿を全うした。

看護師から「アイバンクへ連絡していいですね?」と確認された。ところが、私は慌てて「お願いします」を言っていた。「慌てることなく献眼を」と、ついさっきまで私の頭をめぐらしていたにもかかわらず、容体が急変して、その場の慌ただしい空気が全くそれを失念させていたのである。

県内の大病院には、富山県から委嘱を受けた43名の「院内コーデネーター」の活躍がある。アイバンクでは、これらの病院を訪ねて情報交換やミーテングなどで連絡を密にしている。ある病院で、ドクターの気転によって献眼が叶えられ、ご遺族から「故人の崇高な意思が尊重されてほんとによかった」と感謝されたと聞く。まさに、あれこれ気忙しいなかで看護師の一言に、私は感謝していた。

く6・7月の事業実績の概要〉

•	献 眼 登 録 者 数累 計	4	7 8	名 名
•	献眼者数		3	名

- 累計 12名● 奉仕銀行助成 1,250,000円
- 累計 1,250,000円
- 寄付金収入 83,000円 累計 703,000円
- 賛助会費収入 199,000円
- 募金収入 104,002円 累 計 222,938円
- (助成金寄付金等収入 2,924,938 円)

◆1人のご献眼がありました

去る7月30日、富山市内の80歳代男性の方からご献眼を頂きました。ご当人は、生前、献眼登録をなさったことをご家族の皆さんに話されていたそうですが、その意志を尊重されてこのたびご提供になりました。有難うございました。

◆評議員会・理事会を開催しました

当アイバンク評議員会及び理事会が去る7月15日に開催され、当期の中間期事業並びに決算報告が審議され、併せて、新公益法人移行に伴う定款変更、評議員選定、業務執行理事選任、公益認定申請に関わる基本事項ほかが承認されました。

◆平成21年度中間期の監査を受けました

去る7月13日、アイバンク事務局において高瀬、港両監事による 平成21年事業並びに決算報告について監査を受けました。

◆日本アイバンク協会連絡協議会に出席

去そ7月24日、東京において「全国アイバンク連絡協議会」が開催され、高田理事長、本村、大黒両副理事長、入江コーデネーターが出席いたしました。

・助成金・寄付金・賛助会費・募金等に関するご報告 (6/1~7/31まで) : 敬称略

749.000円

寄付金

富山県呉西地区眼科医会 83,000 円

贊助会費 個人

累計

- ・澤田朋一・伊東紀一・河崎直通・宮野高司・慶野耕一・元野勝行・虎谷武道・高縁勲・高岸和男・佐々木幹郎・山崎久子・寺崎達二
- ・秋本政亮・小坂章・松崎孝治・清河衛・清河高之・清水憲治・石崎敬治・川上祐子・長岡昭男・入井孝博・畠山明・八木洋・稗苗清吉
- ·浜多等志·富山剛·保里真理子·油本茂·廣瀬和夫·澤泉 弘(以上魚津LC30名) ·富山西LC28名·松倉義子 ·横田力 ·網美保子 ·東静子

賛助会費 法人

・富山昭和ライオンズクラブ

萬 余

- 福岡町ボランティア 13,464 円 ·ポプラ戸出春日店 4,836 円 ·ポプラ泉ヶ丘店 11,446 円 ·その他 15,411 円
- ・八尾婦中ライオンズクラブ 15,560 円 ・ポプラ富山中屋店 25,360 円 ・高岡志貴野ライオンズクラブ 9,611 円・その他 8,314 円

Toyama Eye Bank

〒930-0194 富山市杉谷 2630 番地 Tel 076-434-5710 Fax076-436-0146 URL: http://www.toyama-eyebank.com E-mail info@toyama-eyebank.com